

## はじめにお読みください

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙は、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。ご使用の前に必ずお読みください。

## ご使用の前に

## パッケージ内容の確認

内容物は次の9点です。内容に不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

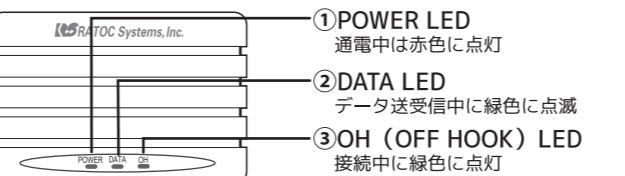
①		REX-C56EX本体
②		RS-232Cケーブル（約90cm）
③		モジュラーケーブル（約150cm）
④		ACアダプター
<p><b>△ 注意</b> 添付のACアダプターは本製品専用です。 添付品以外のACアダプターを使用しないでください。また、添付のACアダプターを他の製品に使用しないでください。火災・故障の原因となります。</p>		
⑤		ソフトウェアCD-ROM
⑥		はじめてお読みください (本紙) ・ご使用の前に 安全にご使用いただくために ・こんなときは 製品仕様 お問い合わせ
⑦		セットアップガイド 1 ・Windows 11/10/8.1/8/7/Vista/XP/2000 2012 R2/2012の場合 ・Windows 7、Windows Server 2008 R2の場合
⑧		セットアップガイド 2 ・Windows Vista、Windows Server 2008の場合 ・Windows XP/2000、Windows Server 2003 R2/2003の場合
⑨		保証書

## 本製品の特長

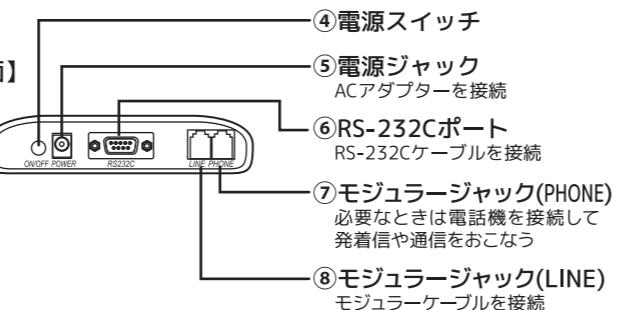
- 安定性が高いRS-232C接続アナログモデム
- ITU-T V.90、V.92準拠
- FAX送受信やファームバンキング利用が可能
- サーバーOS、64ビット版OS対応
- 最大4台までのFAX同時送受信に対応
- 動作状況を示すLED装備
- 接続ケーブルを標準添付
- 場所を取らないコンパクトサイズ

## 各部の名称と機能

## 【前面】



## 【背面】



## 安全にお使いいただくために

本製品は安全に十分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

## ◆絵表示について◆

 注意	 指のケガに注意	△ 記号は、行為を「注意する」内容を示しています。
 分解禁止	 ぬれ手禁止	○ 記号は、行為を「禁止する」内容を示しています。
 必ずする	 電源プラグをコンセントから抜く	● 記号は、行為を「必ずする」内容を示しています。

## 雷サージ保護装置の併用をお勧めします。

雷などによるサーチ電圧（瞬間的、断続的な電圧）から本製品を保護する回路を内蔵していますが、より効果の高い保護対策を希望される場合は、雷サージ保護装置を併用することをお薦めします。なお、雷などの天災による故障の場合は、保証対象外となります。また、本製品を使用しない場合は、本製品からモジュラーケーブルを外しておくことをお勧めします。

## 警告

## ■本製品と添付品(ACアダプター含む)の取り扱いについて

-  分解、改造をしない。  
・火災・感電・破裂・ケガの原因。  
分解禁止 点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店へ。
-  無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものをのせない。  
・火災・感電・破裂・故障・ケガの原因。  
禁止
-  異常が発生した場合は使用しない。  
・煙が出る、異臭や音がする。  
・水・薬品・油などの液体で濡れてしまった。  
・落とすなどの強い衝撃を与えてしまった。  
・火災・感電の原因。  
パソコンや周辺機器の電源を切り、接続ケーブル類を全て外し、弊社サポートセンターもしくは販売店へ修理をご相談ください。

## ■ACアダプターの取り扱いについて

-  指定の製品以外に使用しない。  
・故障および火災や感電の原因。  
禁止
-  指定された電源電圧以外での使用やタコ足配線をしない。  
・火災・感電の原因。  
禁止
-  雷が鳴りだしたら触れない。  
・感電の原因。  
禁止

-  コンセントから抜くときは電源コードを引っ張らない。  
・必ず差込プラグをもって引き抜く。  
・電源コードを引っ張ると破損し、火災や感電の原因。  
禁止

-  長時間使用しないときは本製品をコンセントから抜く。  
・付けっぱなしで放置すると火災の原因。  
必ずする

## 注意

## ■注意していただきたいこと

-  本製品は電子機器、静電気を与えない。  
・故障の原因。  
禁止
-  落雷の恐れがある場合は製品をパソコンから取り外し、モジュラーケーブルを電話回線から抜く。  
・火災・発火・発煙・故障の原因。  
必ずする
-  感電防止のためモジュラージャックに指を入れない。  
・感電の原因。  
接觸禁止
-  火の中に投入しない、過熱しない。  
・廃棄の際は自治体の条例に従う。  
・火災・発火・破裂の原因。  
禁止
-  日本国国外以外で使用しない。  
・本製品は日本国内仕様。(海外での許認可は受けていません)  
・火災・故障の原因。  
禁止
-  汚れたときは、電源プラグを抜いてから乾いた布で拭く。  
・汚れや埃は、柔らかい布で乾拭きをする。  
・ひどい汚れは、中性洗剤を薄めた水に、柔らかい布を浸し、堅く絞ってから汚れを拭き取り、別の乾いた柔らかい布で、乾拭きをする。  
・シンナー、ベンジン、アルコールなどは絶対に使わない。  
・変色や故障の原因。  
必ずする
-  移動時は電源プラグや接続ケーブルを外す。  
・ケーブルが傷つき火災や感電の原因。  
電源プラグをコンセントから抜く

## 注意

## ■取り付けに関して

-  モデムと他の機器を接続するときは、機器の電源を切った状態でおこなう。  
・予期せぬトラブルが発生する恐れ。  
必ずする
-  関連機器の接続はその機器の取扱説明書に従う。  
・誤った接続、指定以外のコードの使用などをすると、予期せぬトラブルが発生する恐れ。  
必ずする
-  人が通る場所に配線しない。  
・つまずいて転倒、接続機器の落下など、けがや事故の原因。  
注意
-  モデムを重ね置きしない。  
・内部に熱がこもり、火災や誤動作の原因。  
禁止
-  同梱のポリ袋は幼児の手の届かないところに置く、また、火のそばに置かない。  
・誤って幼児が飲み込む、窒息する恐れ。  
・ポリ袋が引火し火災の原因。  
注意
-  鋭い部分で手を切らないように注意する。  
・取り付け時、鋭い部分で手をけがする恐れ。  
指のケガに注意
-  移動時は電源プラグや接続ケーブルを外す。  
・ケーブルが傷つき火災や感電の原因。  
電源プラグをコンセントから抜く

-  直射日光や高温になる場所に置かない。  
・風呂、シャワー室での使用禁止  
・水をかけたり、ぬらしたりしない。  
・調理台や加湿器のそばには置かない。  
・雨天、降雪、海岸、水辺で使用しない。  
・本製品の上に花びんやコップ、ろうそくなどを置かない。  
・火災・感電・故障の原因。  
禁制
-  不安定な場所に置かない。  
・強度の足りないぐらいたい台や傾いたところ、振動する場所、衝撃の加わる場所に置かない。  
・高所に設置する場合、固定しないまま使用しない。  
・落下、転倒し、ケガや事故の原因。  
禁制
-  チリ、ホコリ、静電気、磁気、腐食性ガスのある場所に置かない。  
・塵や埃の多い場所に置かない。  
・静電気や磁気の影響が強い場所に置かない。  
・腐食性ガス雰囲気中(CL2、H2S、NH3、SO2、NOx他の場所に置かない。  
・火災・発火・感電・故障の原因。  
禁制
-  磁気を帯びた物、電波やノイズが発生する物の近くに置かない。  
・スピーカー、磁石、テレビ、PC用ディスプレイ、ラジオ、無線機などの磁気や電波を使用した製品の近くに置かない。  
・モーターなどのノイズが発生する物の近くに置かない。  
・誤作動の恐れ、故障の原因。  
禁制

## ATコマンド・Sレジスタ・リザルトコードについて

ATコマンドは米国 Hayes 社が開発したモデム制御コマンドです。モデムへの制御は、この AT コマンドによっておこないます。このマニュアルでは、AT コマンド・Sレジスタ・リザルトコードを記載しておりません。これは通常使用する場合、特に意識する必要が無いためです。もし、必要な場合は、AT コマンド・Sレジスタ・リザルトコード一覧を製品添付 CD-ROM 内の ATCOMMAND.TXT ファイルにて用意しておりますので、ご参照ください。

## 【電波障害自主規制について】

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

## こんなときは（困ったときにお読みください）

### FAXを使用したいのですが、OS標準FAXソフトで使用できますか？

使用できます。

FAX送信のマニュアルPDFを製品添付CD-ROMに用意しています。

⇒「製品添付CD-ROM内のマニュアル(PDF)について」参照

### ドライバーソフトウェアをインストールしましたが、インターネットに接続できません。

ご契約のプロバイダに指定されている設定はお済みでしょうか？

本製品はモデムポートを増設するインターフェイスです。インターネットに接続するには、ご契約のプロバイダに指定されている設定が必要です。ダイヤルアップ接続のマニュアルPDFを製品添付CD-ROMに用意しています。

⇒「製品添付CD-ROM内のマニュアル(PDF)について」参照

### パルス接続ですが、発信できません。

以下をご確認ください。

#### 確認1 ご使用の回線はパルスですか？

ご使用の回線が「トーン」か「パルス」かについては、お使いの電話回線に電話機を接続して「117」などにダイヤルしてみてください。受話器から「ピボバ」という電子音がするときはトーン（プッシュ）回線、「カチカチ」という機械音がするときはパルス（ダイヤル）回線です。不明な場合は、最寄の電話局にお問い合わせください。

#### 確認2 パルス設定になっていますか？

コントロールパネルの【電話とモデム（または、電話とモデムのオプション）】→【編集】をクリックし、ダイヤル方法が「パルス」になっていることをご確認ください。

#### 確認3 以下の設定をご確認ください。

1. コントロールパネルのインターネットのプロパティを開きます。

Windows 11/10/8.1/8/7/Vista

Windows Server 2019/2016/2012 R2/2012/2008 R2/2008

【コントロールパネル】→【ネットワークとインターネット】→【インターネットオプション】を開きます。

Windows XP/Windows Server 2003 R2/2003

【コントロールパネル】→【ネットワークとインターネット接続】→【インターネットオプション】を開きます。

Windows 2000

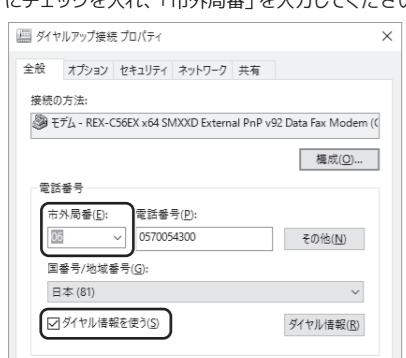
【コントロールパネル】→【インターネットオプション】を開きます。

2. プロパティ画面の「接続」タブをクリックします。

「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」から設定する名前を選択し、【設定】をクリックします。

3. 「xxxの設定（xxxは選択した名称）」画面が表示されます。【プロパティ】をクリックします。

4. 「xxxプロパティ（xxxは選択した名称）」画面が表示されます。「ダイヤル情報を使う」にチェックを入れ、「市外局番」を入力してください。



5. 各画面にて【OK】ボタンをクリックし、終了します。  
接続可能かご確認ください。

### 製品添付 CD-ROM 内のマニュアル(PDF)について

～カラー版で画面がわかりやすい～

CD-ROM から以下のマニュアル(PDF)を開くことができます。

- はじめにお読みください（本紙）
- セットアップガイド①
- セットアップガイド②
- ダイヤルアップ接続
- FAX送信
- トラブルシューティング

※PDFファイルをご覧になるには Adobe Reader が必要です。製品添付 CD-ROM 内の【Adobe Reader】フォルダーから Adobe Reader をインストールできます。

### ドライバーのアンインストール

ドライバーソフトウェアのインストールが正常におこなわれなかつた場合や、本製品を削除したい場合は、以下の作業をおこないます。

#### ◆ Windows 11/10/8.1/8/7/Vista Windows Server 2019/2016/2012 R2/2012/2008 R2/2008 の場合

※本製品をパソコンに装着している状態、または取り外している状態のどちらでもアンインストールが可能です。

##### 1 アンインストール画面を開きます。

Windows 11/10/8.1/8  
Windows Server 2019/2016/2012 R2/2012/2008 R2

デスクトップ画面で Windows キー [ ] を押しながら X キー [X] を押し、表示された一覧から【インストールされているアプリ（または、アプリと機能、もしくは、プログラムと機能）】を開きます。

Windows 7/Vista/Windows Server 2008

【スタート】→【コントロールパネル】→【プログラムのアンインストール】（クラシック表示では【プログラムと機能】）を開きます。  
※ユーザー帳票制御のメッセージが表示された場合、【はい】をクリック。

##### 2 「REX-C56EX Driver」を選択し、アンインストールをクリックします。

##### 3 画面の指示に従ってアンインストールを完了します。

##### 4 パソコンと本製品の電源を切ってから、本製品を取り外してください。

※ドライバーを再インストールする場合も、本製品を取り外します。

#### ◆ Windows XP/2000、Windows Server 2003 R2/2003 の場合

※本製品をパソコンに装着している状態、または取り外している状態のどちらでもアンインストールが可能です。

##### 1 コントロールパネルからアンインストール画面を開きます。

【スタート】→【コントロールパネル】→【プログラムの追加と削除】を開きます。  
※Windows 2000 は【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【アプリケーションの追加と削除】を開きます。

##### 2 「REX-C56EX Driver」を選択し、【削除】をクリックします。

##### 3 画面の指示に従ってアンインストールを完了します。

##### 4 パソコンと本製品の電源を切ってから、本製品を取り外してください。

※ドライバーを再インストールする場合も、本製品を取り外します。

5. 各画面にて【OK】ボタンをクリックし、終了します。  
接続可能かご確認ください。

## 製品仕様

型番	REX-C56EX
名称	RS-232C 56K DATA/14.4K FAX Modem
DTEインターフェイス	RS-232C
接続コネクタ	【パソコン側】D-Sub9ピン(メス) 【電話回線側】2線式モジュラージャック
LED	POWER,DATA,OH
電源	AC アダプター(入力：AC100V 50/60Hz 出力：AC9V)
消費電流	3W(標準)
動作環境	温度 0 ~ 40°C、湿度 20 ~ 80% (ただし結露しないこと)
外形寸法・重量	約90(L)×128(W)×25(H)mm (突起部除く)・約146.8g
筐体材質	ABS樹脂
N C U 部	通信回線 アナログ公衆回線 通信回線数 1回線 通信回線接続形式 2線式モジュラー NCU形式 AA(自動発着信) ダイヤル方式 ダイヤルパルス式(10pps/20pps)、プッシュトーン式 NCU制御コマンド ATコマンド、EIA class1コマンド(EIA-578)
データ通信機能	通信方式 全二重 同期方式 調歩同期式(非同期) 通信速度 56000(受信のみ)/48000(受信のみ)/ 33600/31200/28800/14400/12000/ 9600/7200/4800/2400/1200/300bps 通信規格 ITU-T V.92/V.90/V.34/V.32bis/V.32/ V.22bis/V.22/V.21、BELL 212A/103 ※V.23には対応していません。 エラー訂正機能 MNP 2-4、ITU-T V.42 (LAPM) データ圧縮機能 MNP 5、ITU-T V.42bis/V.44
FAX機能	伝送制御機能 TIA/EIA 578 Class Fax 通信方式 半二重 同期方式 調歩同期式(非同期) 通信速度 14400/12000/9600/7200/4800/2400/ 1200/300bps 通信規格 ITU-T V.17/V.29/V.27/V.21 添付リソフトウェア ドライバーソフトウェア、マニュアル(PDF)

※天災あるいは、本製品の故障・誤動作・停電によって生じた通信障害に対しては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

※Class2のみ対応のFAXソフトは使用できません。

※パソコンのFAXを使用するには、FAXソフト(Class1対応)が必要です。Windows VistaのHome Basic/Home Premium EditionにはFAXソフトは標準添付されています。

※本製品はNTT加入回線用に設計されています。ボタン電話・ビジネスフォン・ホームテレfon・家庭用キーテlefon・PBX(構内交換機)・ADSL・光電話等では、NTTの電話回線と電気の条件が異なり接続できないことがあります。接続する場合は装置メーカーと保守会社にお問い合わせください。

※キャッチホンサービスを契約している電話回線での使用は避けてください。

※ISDN回線には直接接続できません。必ず、ターミナルアダプターのアナログポートに接続してください。

※オーバーディスプレイの動作は保証していません。

※本製品の同時接続は、最大4台までとなります。

※4+4V 給電のないターミナルアダプターでは利用できません。ターミナルアダプターの仕様については各メーカーにお問い合わせください。

※環境分配器などに接続した場合、正常に動作しないことがあります。

※環境（回線品質・回線状況・接続先の通信規格）によってはDCE速度が56Kbpsで接続できない場合があります。

※回線環境によってはFAXの自動着信ができない場合があります。

※ITU-TV.92で通信するにはプロバイダ側がV.92方式に対応している必要があります。

※電話機を使用した発着信や通信をおこなわない場合は、電話機を接続する必要があります。

※Wake Up on Ringには対応していません。

※長期間無人で使用する場合は、正しく動作していることを必ず定期的にご確認ください。

※万が一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任を負いかねます。

※配線を誤ったことによる損失、逸失利益などが発生した場合でも、いかなる責任を負いかねます。

### コネクタピンアサイン

各信号のコネクタピンアサインおよび機能は下表の通りです。



ピン番号	信号名	略称	DTE-モード	説明
F	Frame Ground(FG)	保安用アース	-	フレームグランド
1	Data Carrier Detect(DCD)	キャリア検出	↔	キャリア検出の通知
2	Receive Data(RD)	受信データ	↔	データの受信
3	Transmit Data(TD)	送信データ	→	使用可能であることを通知
4	Data Terminal Ready(DTR)	端末レディ	→	使用可能であることを通知
5	Signal Ground(SG)	信号用アース	-	信号用アース(信号の基準電圧)
6	Data Set Ready(DSR)	データセッティ	↔	使用可能であることを通知
7	Request to Send(RS)	送信要求	⇒	送信の停止・再開の要求
8	Clear to Send(CS)	送信許可	⇒	受信の停止・再開の通知
9	Ring Indicate(RI)	被呼表示	↔	着信の通知

\* F(ピン番号)はコネクタ外周の金属部分です。

## お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。

弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。  
<https://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

### 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、下記の項目をご参照のうえ、ご使用環境等や症状をできる限り具体的にお知らせください。

ご質問に対する回答は、下記営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、予めご了承ください。

#### ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-18-4 Osaka Metro南堀江ビル8F  
TEL 大阪:06-7670-5061 東京:03-5847-7604  
FAX 06-7670-5069

お問い合わせフォーム <https://www.ratocsystems.com/mail/support.html>

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00  
土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く  
FAX/お問い合わせフォームは24時間受付

### お問い合わせの際は、下記の項目をお知らせください。

○製品型番／シリアル番号	○発生した症状




</tbl\_r